

# ストック・フロー調査体系の見直しについて

## 1 従来調査の方法

それぞれの調査の目的に沿って、個別に調査を実施

### ストック統計

#### 法人土地基本調査(基幹統計)

- ・調査対象:全法人
- ・5年毎の土地のストック構造を都道府県別に把握

### フロー統計

#### 企業の土地取得状況等に関する調査(一般統計)

- ・調査対象:資本金1億円以上の会社法人
- ・毎年の土地の取得・売却の合計を把握(都道府県別には把握しない)

別調査で実施しているためデータが接続しない

ストックの変動要因、地域別のフローがわからない...

## 2 調査統合によるストックとフローの整合性の確保

調査の一体的な実施により、調査客体(資本金1億円以上の会社法人)の完全一致、都道府県毎のフローの把握等、ストックとフローの整合性の確保が期待される

H25

法人土地・建物基本調査(基幹統計)

両調査を一体的に実施

資本金1億円以上の会社

土地のフローについて所在地(都道府県)別に把握し、時間的推移を分析

H30

5年間のストック構造の変動要因が地域別に把握可能